

ぶらネットこまき

(古牧地区住民自治協議会広報紙)



第46号

古牧だより通算140号

第31回 防火・防犯ポスター表彰式 開催 入選者18名に表彰状授与

防火・防犯ポスターの表彰式が、9月9日(日)古牧公民館において行われ、応募総数631点の中から審査会で入選された18名の皆様に、表彰状および副賞が授与されました。

開式に先立ち、長野女性消防団員による防災の紙芝居の上演があり、表彰式を盛り上げていただきました。

表彰式では、各賞ごとに表彰状が授与され、消防音楽隊によるファンファーレ、荣誉礼が贈られました。

受賞者を代表して、防火ポスター部門で消防局長賞を受賞された、東和田区の中学3年田中結香さんより、数年前の東和田区の神社が火災に見舞われ、悲しい思いをしたことを

契機に防火ポスターを描くことを決意し、今回描くことができ、少しでも火災の抑止に役立つことができている、とのお礼の言葉がありました。

今回受賞された皆様、大変おめでとうございます。(安全部)



全戦没者追悼法要営まれる

古牧地区全戦没者追悼法要が9月27日(木)、南高田「西光寺」境内において営まれました。

さわやかな秋空のもと、ご遺族、ご来賓、役員等関係者約50名が参列するなか、遺族を代表し、井原七郎遺族会会長から読経のなか「戦没者を追悼し平和への願い」を述べられるなど、厳かに執り行われました。



秋の全国交通安全運動実施

9月21日から30日まで、秋の全国交通安全運動が行われました。9月22日（土）には各地区の交通安全協会の皆様、国道の西尾張部交差点において、交通安全のチラシ配布や桃太郎旗による事故防止を訴える街頭啓発活動を実施し、ドライバーの皆様へ事故防止を呼びかけました。

また、秋祭りが各区において開催され、子ども神輿やお神楽の先導と交通整理、また公民館役員が行う出店での防犯活動等を行いました。



残念なことに、この交通安全運動中に古牧地区内において交通死亡事故が起きてしまい、今年5月の死亡事故に続いて2件目となってしまいました。

交通事故は、一人ひとりが意識することによってかなり抑止されるのではないのでしょうか。

車に乗られる方も自転車も、また歩行者も交通ルールをきちんと守り、事故を起こさないように、事故に遭わないように気をつけましょう。

安全部では、安協の皆様と協力し、事故防止の啓発活動をしてまいります。

（安全部）

全国地域安全運動 中央大会で 防犯関係活動2団体が表彰される！

9月27日（木）全国防犯協会連絡会・警察庁主催の「全国地域安全運動中央大会」が、東京の明治記念館で開催され、古牧地区の2団体が表彰されました。

一つ目の『防犯功労団体表彰』は、古牧地区子どもと地域を守る安全推進連絡会で、この団体は総務部会（元区長会）、防犯協会、老人クラブ他13団体、6つの小中学校PTA、



2つの交番からなる各種団体の構成員が、地域一帯の防犯ボランティアとして、計画的・自主的に防犯パトロール等を行い、地域の安全を守るための活動をしています。

二つ目の『ボランティア団体（社会安全貢献）表彰』は、五分一区が「子どもと地域を守る安心パトロール」を行う団体を平成16年に結成し、区の役員を先頭にパトロールを毎日行うとともに、あいさつ運動を展開し、犯罪の起きにくい地域づくりを行っています。

更に、定期的に講師を招いて研修会を開催し、パトロールを効果的に推進するための知識、技能を高める等、地域社会貢献に努められました。

（安全部）



第40回 少年少女球技大会開催 晴天に恵まれ、白熱した試合

9月16日（日）第40回少年少女球技大会が、野球とドッジボール同時に、古牧小学校のグラウンドと体育館にて行われました。

晴天に恵まれた開会式は、選手宣誓が元気よく行われ、それぞれに分かれてプレー開始となりました。

野球の結果は、《優勝》上高田チーム、《準優勝》南高田・南長池混成チーム、《3位》古牧キッズチームでした。



ドッジボールの結果は、高学年《優勝》東和田チーム、《2位》五分一・中村混成チーム、《3位》緑ヶ丘チームで、低学年《優勝》五分一・中村混成チーム、《2位》西和田・平林・北条・JR混成チーム、《3位》緑ヶ丘チームでした。

野球、ドッジボールともに白熱した試合で、応援の方々もとても盛り上がっていました。

選手全員、暑い中一生懸命ボールと向き合い、全力を出し切って元気いっぱいプレーしていました。

（体育部）



にとはちさま公演 古牧小学校で開催

9月30日（日）古牧小学校西体育館で、第11回目の「にとはちさま」が公演されました。

今年の古牧小学校は「牧っ子にとはち2012」という劇団名で、4年生から6年生まで40人の「やりたい」という子どもたちが集まりま



した。

また、過去の公演に出演してくれた地区内の3小学校の卒業生もお手伝いに来てくれました。

日曜日だけの練習でしたが、一生懸命練習してきましたので、自信を持って公演に臨むことができました。

きっと今年出演した子どもたちも、来年再来年とつないでいってくれることと思います。

（にとはちさま保存会）

南部小学校 運動会



9/24



芸術の秋

三陽中学校 れんげ祭



9/28・29



各学校で盛大に開催!!



9/28・29



9/28・29

スポーツの秋



櫻ヶ岡中学校 白桜祭

東部中学校 東光祭

第3回役員会議（9月12日）から

当住民自治協議会は「安心・安全・住みやすい古牧のまちづくり」事業を推進していますが、まだまだ諸課題の解決に取り組んでいかなければなりません。

当面の課題解決に会長から説明があり、次の課題を早急に解決できるよう努めていくことが確認されました。

1. 古牧地区の抜本的な水害対策について

- (1) 北八幡川の早期改修を推進
 - ・柳原バイパス暗渠の早期完成
 - ・柳原1号幹線排水路の改修、嵩上げ工事
 - ・北八幡川と国道18号線交差箇所等断面不足の改良
- (2) 南八幡川の早期改修を推進
 - ・地区内南八幡川の改修と嵩上げ工事
- (3) 柳原2号幹線排水路・3号都市下水路・古川の早期改修と嵩上げ工事を推進
- (4) 平林雨水調整池の拡充と整備を推進
- (5) 鐘鑄川・三輪幹線水路・松林堰・宇木沢堰・中沢堰水系の増水の溢水対策と、北八幡川への流入量減少対策の推進

2. 平成23年度の市民会議で要望した事項の対応について

- (1) 地域公民館建替え等の助成金の拡大要望の推進
 - ・現行補助率（1／3以内、1,000万円限度額）の拡大
 - ・対象公民館は、南高田（S30築）・西尾張部（S34築）・東和田（S41築）・中村（S50築、本体T14築）
 - ・なお、耐震化工事については現行の公民館建替え等補助金制度から切り離し、別に制度化するよう要望する。
- (2) 緑ヶ丘小の放課後子どもプランの充実を図る
 - ・空き教室の不足、児童館の新設
- (3) 古牧公民館の改修の推進

- ・公民館の増改築、エレベーター設置
3. 交通安全対策について

- (1) 死亡事故発生対策の推進
 - ・五分一JA古牧支所東T字路の市道カラー舗装と側溝の整備、並びに歩道橋階段壁の一部撤去、一時停止標識のダブル設置
- (2) 生活路、通学路の安全対策の推進
 - ・各地域における信号機設置、横断歩道設置、一時停止線、カラー舗装、カーブミラー等設置

4. 信越本線柳町新駅（仮称）設置について

- ・平成24年5月に第二、第三、三輪、古牧各地区合同で要望書を提出しているため、新駅設置の促進を図る

7.20 豪雨で

古牧地区の一部に水害が発生

去る7月20日の豪雨により、古牧地区内を流れる北八幡川、南八幡川等一部の河川が氾濫し、一時は平林・西和田・五分一の一部住民に避難勧告が発令されるといった事態となり、多数の床上・床下浸水の被害が発生しました。

こうした被害状況を踏まえ、8月8日に市の農業土木課・河川課・危機管理

防災課の関係者と古牧住民自治協議会役員で、被害の発生原因や河川等の改修要望等について意見交換が行われました。

すべてが早急に解決できるというもの



もないので、解決できない部分については、当面の課題として取り組んでいくことになりました。

南高田

地域の宝「戦国時代の毘沙門天様」

南高田前区長 蟻坂賢二郎

南高田区は、幹線道路2本と小中学校2校がある1,100世帯の、田園に囲まれた緑多い地区です。

その南高田区に古くからある、地域の宝「毘沙門天像」と「釈迦涅槃像の掛軸」、「勝海舟の五反幟」を紹介します。

○毘沙門天像

毘沙門堂内の本尊。毘沙門天像は高さ113センチ余の立像(乾漆佛)で、天の邪鬼を踏まえて立つ姿は力強くみごとな彫刻で、室町時代の作といわれるが、奈良時代の行基菩薩の作という伝説もあり、製作年代の差が謎とされています。当区に安置されるまでのいきさつについては、伝承の「毘沙門天王略縁起」は水内郡久保村(現安茂里)の正覚院の靈宝なりとあり、川中島合戦の折に仮堂を造って安置したが、異変が次ぎつぎ起こり火事の続発や夜盗変死等罰現象が続いたため、正覚院へ返還を検討中に隣



接の下高田(現南高田)村の村長の夢枕に毘沙門天が立ち、「我をこの地に祭れば必ず災難を救う」とのお告げがあり、これを端緒に下高田村へ供奉して新毘沙門堂建立・安置した。以来三百六十有余年経るも当区に大きな火災も起きておらず、靈

験あらたかで区民の崇敬を集めている。なお、入口のお地藏様と共に一年中花が手向けられている。

また、堂の額は、慶応三年松代藩小山田之堅という人の筆になる立派な物です。

○釈迦涅槃像の掛軸

万延三年と書かれている紙本の大きな掛軸で、作者は不明ですが美しく精緻に描かれています。

○勝海舟の五反幟

「明治の三筆」と言われた勝海舟の、墨汁一斗をたっぷり使った大揮毫で、「良吾勝尊、常懐腋下」と書かれ、綿布大巾六反が使われています。

伊勢社二百年祭の際に緑ヶ丘小学校体育館で区民に披露され歴史の重みを感じとる事が出来ました。

この素晴らしい作品を末永く保存していく所存であります。



しゃばえんびつ



天高く人肥ゆる秋

秋、色取り取りに赤色が似合う季節。柿が色づき、りんごやぶどうがおいしい。思わず、胃袋が叫んでいる。果物がたべたいと。今年の夏はあまりの暑さのため、冷たいものの飲みすぎで、食欲も減退気味となってしまった。目の前のそばの花が満開。まるで白いジュウタンだ。思わず見とれて眺めている。きれいだ！

さあ、思い切り夏の分まで食べよう。そして、スポーツに体力づくりに努めよう。時は秋たけなわ、黄金色の稲穂、サツマイモの赤、まさに天高く人肥ゆる秋。

人間、暴饮暴食は身につかず事故のもと。腹八分は、健康第一のもと。

(蟻坂賢二郎)

お知らせ

区長(住自協役員)が代わりました。

荒屋区 区長 **にし ざわ ゆき もり**
西澤 征防
(平成24年10月1日～)

古牧地区の世帯数と人口

24年9月1日現在

10,629 世帯

26,185 人

(男 12,926人 女 13,259人)

- 発行所 古牧地区住民自治協議会
- 発行者 湯澤 角雄
- 編集 ぶらネットこまき編集委員会
- 印刷 (有)小池印刷